

(発行)

*働きやすい職場をめざす

(連絡先) ルネサス武蔵の会

*東村山市恩多町3-11-18 谷口利男

*電話・FAX ; 042-394-0937

*メール; musashinet@jcom.home.ne.jp

*要望・意見を気軽に寄せ下さい。

08年春闘は始まっています

賃上要求で生活安定を

職場の声は 切実な願い！

成果主義賃金制度が導入されてから、制度の運営や将来への不安が出されています。職場から寄せられた声は「自分の給料が将来にわたって手取り額自体が増えるのか分からないので家

の購入に踏み切れない」「自分自身の成果が妥当に判定されているのかが疑問である。仮に成果が妥当に判断されている場合でも、事業部門間での業績格差をどのように補正するのか指標が必要だと考える」「仕事が厳しく、健康管理もままならない状態。睡眠時間も短くて身体を休める時も

ほとんどなし。家族と過ごせる時間も無く、これって正常なことでしょうか？」となっています。

連合が春闘方針 ベア2500円を

ルネサス労組が直加盟している「連合」は、11月22日中央執行委員会で春闘方針を決めました。

賃金の上げ幅目標は、賃金体系がある企業では賃金改善分(ベア)で2500円以上、ない企業では7000円以上(平均賃上げ)としています。

記者会見した高木会長は「大手組合は積極的な要求をしてほしい」と強調したとの報道がされています。ルネサス労組での要求を練り上げましょう。

経団連、賃上げ容認へ・08年春季 労使交渉、内需拡大に配慮

日本経団連は2008年の春季労使交渉で賃上げ容認を打ち出す方針を固めた。今回は企業業績が改善していることを踏まえ、一歩踏み込む。12月半ばに春闘の経営者側指針の最終的な案をとりまとめ、公表する。

経団連は賃金の決定について、「企業内の付加価値の分配で決まる」と明記。横並びのベースアップには従来通り否定的な立場をとるものの、「企業収益に応じた賃上げ」を打ち出し、体力のある企業には賃上げを容認する考えを示す。(「日経」報道より)

集積回路

*厚生労働省は11月20日、生活保護額のうち食費など生活扶助額を引き下げる方針を固めた。現在の生活保護

の水準が、保護を受けずに働いている勤労層の生活費を上回り、勤労意欲をそぐ恐れがあると判断した。有識者による同省の「生活扶助基準に関する検討会」は同日、食料費など必要な生活費の調査結果を、生活扶助額を見直す基準に位置付けることで合意した。との報道がされた。ワーキングプア問題、非正規労働の時給の低さや格差が問題になっている時期、生活保護額での生活も大変なのに、その額より働いても受け取る賃金が低いからと言って生活保護額を下げるとは酷い。

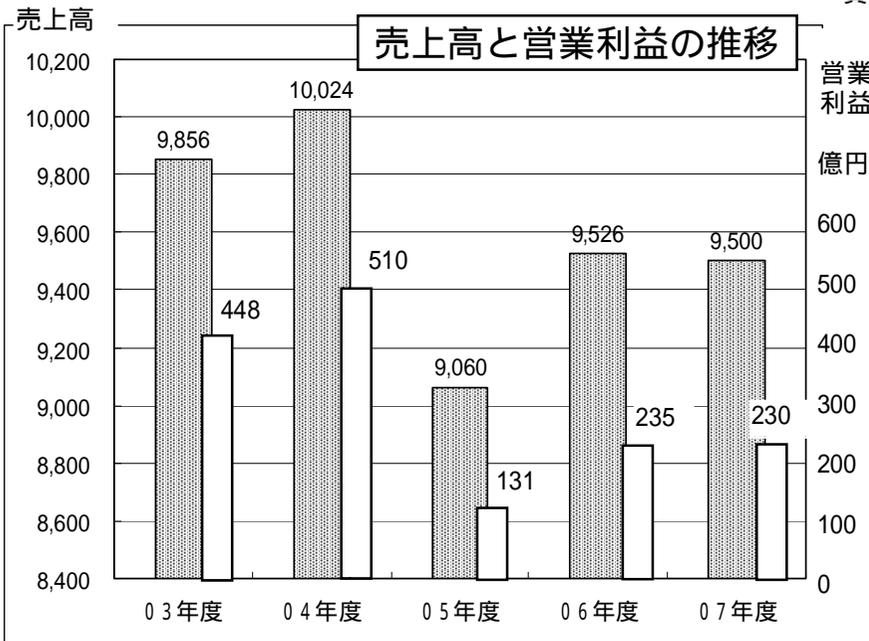
ルネサス経営は連続黒字

安心して働き、生活できる職場・賃金をめざして

年度	売上高	営業利益	利益率
03年度	9,856	448	4.5
04年度	10,024	510	5.1
05年度	9,060	131	1.4
06年度	9,526	235	2.5
07年度	9,500	230	2.4

予想を上回った。とどまったが期首利益は15億円に%減の83億円。当期利益は15億円に損などで同40・7産評価損、為替差変更に加え棚卸資

ルネサスの伊藤会長が、11月19日(月)日本経団連会館で開いた経営説明会の内容が、11月20日の電波新聞に掲載されましたので紹介します。08年3月期の連結業績見通しについて下期後半の不透明感を理由に通期売上高は前年並みの9500億円、営業利益も同様に230億円という期首予想を変更しないことを明らかにした。同社の07年度上期の業績は、売上高が前年同期比0・9%増の4802億円。営業利益は原価償却制度の



ルネサス、「45ナノ」システムLSI量産・09年メド

ルネサステクノロジは19日、主力のシステムLSI(大規模集積回路)で回路線幅を45ナノ(ナノは10億分の1)メートルに狭めた製品の量産を2009年半ばをメドに始める方針を明らかにした。松下電器産業などに続く先端品の量産により、携帯電話向けの高性能半導体で低コスト化と省電力化を進める。

都内で開いた経営説明会で伊藤達会長兼最高経営責任者(CEO)が表明した。ルネサスの先端LSIは現在90ナノで次世代の65ナノ品を今年度内に量産を開始す

る。世代交代のスピードを上げ、今年度中に45ナノ向けの新型製造装置を那珂第二工場(茨城県ひたちなか市)に搬入。08年中にサンプル出荷を始める段取りだ。

これに伴い必要になる製造装置などへの投資額は約60億円。これとは別に半導体を組み立てる後工程でも中国での生産能力を拡大する方針で、今年度の設備投資額は期初予定に比べ約100億円を積み増し、総額800億円程度を見込む。

(11月20日「日経」より)

日刊工業新聞は、11月26日付けで「半導体事業」の業績を発表しましたので紹介します。ルネサスについて、撤退を決めたフラッシュメモリー分が減少したと述べています。

半導体事業12社の07年 9月中間と08年3月期見通し					
社名	決算月	売上高	率	営業利益	率
東芝	07/9	7,182	28.0	651	0.3
	08/3	14,400	10.9	1,500	16.9
ルネサス	07/9	4,802	0.7	83	40.7
	08/3	9,500	0.3	230	2.1
ソニー	07/9	4,100	51.9	320	(-)
	08/3	8,400	7.7	黒字	
NECエレ	07/9	3,509	2.3	18	(-)
	08/3	6,900	0.3	0	(-)
富士通	07/9	2,579	9.2	60	(-)
	08/3	5,300	11.9	2ヶ月前半の黒字	
松下電器	07/9	2,300	2.4	黒字	
	08/3	4,750	8.4	黒字	
エルピーダ	07/9	2,210	8.8	98	62.3
	08/3	非公表		非公表	
ローム	07/9	1,995	2.8	419	4.2
	08/3	4,000	1.2	800	15.1
シャープ	07/9	1,188	7.3	13	59.0
	08/3	2,245	1.4	30	53.4
三菱電機	07/9	951	3.8	60	16.7
	08/3	1,900	2.2	100	17.4
沖電気	07/9	684	4.6	2	(-)
	08/3	1,400	3.8	30	(4.3倍)
セイコー エプソン	07/9	412	12.5	黒字	
	08/3	780	14.4	収支均衡	

(注) 単位億円。率は前年度比増減率。
 は赤字またはマイナス。松下電器は生産ベース。
 シャープはLSI事業と液晶用LSIの合計。
 三菱電機は電子デバイス事業の数字。

07年11月26日付「日刊工業新聞」より

企業の拠出金が少ない!

厚生労働省は、確定拠出年金(日本版401k)を採用する企業での掛け金の分布状況をまとめた。401kのみを採用する企業では、企業が社員向けに出す掛け金が制度の上限である月4万6000円になっている人は全体の4・9%にとどまっている。月1万円以下の人は48・1%に達しており、老後の備

えとして不十分な年金額しか受け取れない可能性がある。

企業に上限額の月4万6000円を拠出してもらっている人を年齢別にみると41・50歳では同世代のうち9・4%、51歳以上では7・5%となる半面、30歳以下は0・6%にとど

値上げラッシュ!
 ガソリン灯油、するなど
 次々と値上がりまいった
 買いたためも出来ないし・・・
インフルエンザ
 北海道で警戒域に
 早めの注意が必要です

まっている。逆に30歳以下では月5000円以下にとどまるのは41・6%、月5001円以上1万円以下は34・0%いた。

確定拠出年金は、企業が積み立てた掛け金を、社員が指定された金融商品群のなかで自由に運用する仕組み。掛け金は通常、給与に対して定率で決まるため、若者層の掛け金は低くなる傾向がある。同省は上限の4万6000円に届かない差額部分を社員が自らが拠出できるように制度改正を検討している。

職場だより

毛糸はだめ？

職場は現場のため導電靴に履き替え、毎朝靴の抵抗値を測定する。毎週洗っているから汚れてもいけないのに、値がはみだしてしまふ。どうしてわたしただけいつも？ いままでと変わったことといえど寒くなったので靴下を冬用のアンゴラのにした

ことくらい。ために靴下をとりかえてみたら、ちゃんと基準値にはいる。寒くても職場には毛の物は駄目のようである。M

テクノ館でのロッカー一人は無理

「テクノ館の女子更衣室が今度から一人でひとつを使うようになるらしい」という話が先日もちあがつた。「本館は二人で使っているから公平にするため」とか。そのように考えるのは、実態を知らな

い人であろう。テクノ館の女性はほとんどが社服に着替える。しかも個人の机をもたず、職場への私物の持ち込みを規制されている。そのためロッカーには着替えの洋服、バック、歯磨き道具等ひとりでもいっばいの荷物である。本館の人達は着替えもないし、自分の机をもっている。

それを同じにすることが公平とはちよつと違うと思う。安易に決めないで欲しい。 H

盛況だったルネサス祭り

11月17日(土)肌寒い日となったが、初めてのルネサス祭りが開催された。当日は地域の方々1000名を含め4600名の参加とのことで盛況

であった。私も娘と孫との3人で参加した。新しい本館を見学したり、お笑いライブや買い物などで楽しみ、労組の餅つきにも並んでやつと間に合った。綱引き対抗戦も熱が入っており、チームによってはカンパを集めて選手たちの労をねぎらっていた。今後行う時には、地域からの参加者にも「抽選券」などの配布をした方が良いと思った。 Y

絵手紙でご挨拶



編集後記

この9月の中間決算は、製造業大手の業績は大幅な利益増となっている。半導体事業の業績の詳細をお知らせすることができたが、働く者への反映が望まれる。一時金も年間5ヶ月以上への支給となることを望む。今こそ労組の役割が求められる時はないのではないが。(T)

都市の労働者 一年前よりストレス増

都市で働く労働者の2人に1人が「ストレスが1年前より増えた」と感じていることが、連合生活開発研究所の調査でわかった。物価上昇を感じる人の割合も急増しており、生活の厳しさを増しているようだ。この調査は、10月に実施し、首都圏と関西の10都府県の20~50歳代の労働者776人から回答を得ている。内容的には「成果や業績による賃金・処遇の差が拡大した」と思う人の63.9%に上がっていると分析している。(T)